

事業報告書

令和1年度

社会福祉法人 泰久会

障害者支援施設	仁	優	園	
居宅支援事業所	椋	の木	ケアサービス	
共同生活援助事業所	な	の	は	な

1. 事業運営

事業種別	事業内容
第1種社会福祉事業	障害者支援施設（入所）仁優園（定員52名）
第2種社会福祉事業	障害福祉サービス事業（短期入所）仁優園（定員6名） 障害福祉サービス事業（生活介護）仁優園（定員18名） 障害福祉サービス事業（居宅介護、重度訪問介護）縦の木ケアサービス 障害福祉サービス事業（共同生活援助）なのはな（定員10名）

2. 事業別状況（令和1年3月31日現在）

【障害者支援施設 仁優園（入所部門）】

（1）利用状況

年度当初52名であった入所者数は、1年間で4名の入所及び4名の退所があり、年度末においては変わらず52名であった。

施設入所支援の年間延べ利用者数は18,363人（50.2人/日、稼働率96.5%、前年度比-0.3%）、生活介護の年間延べ利用者数は13,686人（50.7人/日、稼働率97.5%、前年度比-0.2%）であった。

稼働率が100%とならない要因は、体調不良による入院や外泊（帰省）等であった。

（2）年齢別の状況

（単位：人）

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1		6	5	18	30	64.3	80	33
女	1	2	4	6	9	22	63.2	81	39
計	2	2	10	11	27	52	63.8		
%	3.8	3.8	19.2	21.2	52.0	100.0			

※ 一般的に高齢者と定義される65歳以上の利用者が52%（前年度は56%）を占めており、加齢に伴う加療の頻度も高まり、入院者が増加しているのが現状である。

（3）障害程度区分別の状況

（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	2	3	10	15	30	5.27
女		3	5	14	22	5.50
計	2	6	15	29	52	5.37
%	3.8	11.5	28.9	55.8	100.0	

(4) 生活状況

① 日課

7:00	起床、着替え	作業療法	週1回
7:40	朝食、整容（洗面、歯磨き等）	理学療法	必要に応じて随時
9:00	ラジオ体操、集団リハビリ、病院受診	シーツ交換	週1回
11:40 12:40	昼食、服薬、歯磨き	車いす清掃	必要に応じて随時
13:30 16:00	入浴、日中活動、個別リハビリ	コップ漂白	必要に応じて随時
17:40 18:40	夕食、服薬、歯磨き	体重測定	月1回
21:00	消灯、就寝	買い物代行	月1回+随時
		パン訪問販売	毎週木曜日
		訪問理美容	理容・美容とも月1回
		喫茶クラブ	毎週日曜日
		外出支援	随時

② 入浴

入浴回数は週2回とし、入浴日は原則以下のとおりとした。夏期においてはシャワー浴の機会を増やすなど、清潔保持に努めた。

月曜日から金曜日までの午前中は通所のご利用者が入浴されるため、入所のご利用者の入浴は午後からとしている。

男性：火曜日及び金曜日、水曜日及び土曜日

女性：月曜日及び木曜日

③ 外出支援

人手不足の中ではあったが、できるかぎり外出の機会を設け、今年度は下記のとおり外出支援を行なった。

なお、冬季（概ね12月から3月まで）においては、インフルエンザ等の感染防止や体調管理の観点から、施設としての外出支援は行っていない。

例年であれば、冬季であっても個人的な外出や外泊については届出により認めていたが、年度末に発生した新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、個人的な外出や外泊についても一切ご遠慮いただいた。

実施月	行き先
平成31年4月	・ 大相撲五條場所観覧（五條市） ・ お花見（五條市）
5月	・ カラオケ（橋本市） ・ 津風呂湖、宇陀アニマルパーク（宇陀市） ・ くら寿司（橋本市）
6月	・ イオン（五條市）
7月	・ イオン（五條市）
8月	・ プロ野球観戦（大阪市） ・ 宝塚歌劇月組ミュージカル（大阪市）
9月	・ 和歌山マリーナシティ、黒潮市場（和歌山市）

実施月	行き先
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ イオン（五條市） ・ 餃子の王将（橋本市）

④ リハビリテーション

毎週月曜日から金曜日までの朝8時45分から9時30分までの45分間、作業療法士の指導により活力ある1日を過ごせることを目標に、発生練習、ラジオ体操、棒体操などの体を動かす内容を中心に集団リハビリを実施した。

午後からはリハビリテーション実施計画書に基づく個別リハビリの時間とし、各ご利用者の希望に応じて作業療法士によるビーズ手芸、塗り絵、編み物等の創作活動やペグボード等を用いた運動機能維持訓練のほか、土曜日には理学療法士による歩行訓練やストレッチ運動等を実施した。

また、月2回程度、ご利用者の嚥下状態について言語聴覚士による確認を行い、専門的な観点から生活支援員に適切な食事介助の方法（食事の際の姿勢、食材の刻み具合、トロミ具合等）を指導してもらうほか、毎週月曜日から金曜日までの昼食前には生活支援員による口腔体操を行うなどして、ご利用者が食事をしやすい環境の整備に努めた。

⑤ 日中活動

毎週月曜日から金曜日まで、日中活動専門支援員1名が中心となり実施した。日中活動の主な内容は概ね以下のとおり。

- ・ 美術（絵画、制作等）
- ・ スヌーズレン
- ・ カラオケ
- ・ 喫茶
- ・ クロスワードパズル
- ・ お菓子作り
- ・ 歌の会
- ・ 書道
- ・ テーブルボーリング
- ・ 坊主めくり

⑥ 行事等

実施月	行事名
平成31年4月	・ 笑顔満祭2019
5月	・ バーベキュー
6月	・ 宇智野保育所の子どもたちとの交流会
7月	・ 1泊旅行（天満天神繁昌亭、大阪城）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭り ・ カラオケ大会予選
12月	・ クリスマス会
令和2年1月	・ カラオケ大会決勝戦
2月	・ 節分の豆まき

(5) 健康管理

嘱託医（内科）による診察（毎週木曜日）及び年2回の健康診断のほか、泌尿器科医による往診（毎週金曜日）、歯科医による往診並びに歯科衛生士による口腔ケア（随時）、協力医療機関（南奈良総合医療センター）への定期受診等により体調の維持に努めた。

また、専門的な精神科受診の必要性があるご利用者も増えてきていることから、協力医療機関ではないものの、秋津鴻池病院への受診対応を行なった。

突発的な事案については嘱託医及び協力医療機関への受診で対応したが、ご利用者の加齢に伴う身体機能の低下による症状悪化等の頻度も増えており、ほぼ毎日通院対応しているのが実情である。

さらに、一度入院されると長期に渡ることも少なくなく、そのまま療養が必要となり退所となるケースもみられた。

冬季においては、施設内でのインフルエンザ感染防止の観点から、希望される利用者に対しては嘱託医による予防接種を受けていただいた。

また、管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づく栄養指導等をご利用者に直接行なったり、必要に応じて栄養補助食品等を活用することで、ご利用者が良い栄養状態を保ち健康でいられるように努めた。

（6）食事の提供

管理栄養士が栄養ケア・マネジメント（アセスメント、栄養ケア計画、スクリーニング）に基づき、ご利用者の適切な栄養管理ができるように努めた。

給食を考える会（毎月第1火曜日開催）では、ご利用者が主体となり食事内容の検討や献立作成等を行なった。当該会議には厨房業務委託業者の職員にも参加していただき、食事内容の質の向上に繋げることができるよう、ご利用者の生の声を聞いていただいた。

給食会議（毎月第3火曜日開催）では、給食を考える会で挙がり切らなかった意見やご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

対象となるご利用者には、医師の指示書に基づき糖尿病食等の療養食を提供した。

（7）防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、12月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

（8）介護記録ソフト、給与管理ソフト、人事管理ソフトの入れ替えについて

開園当初より、介護記録ソフト、給与管理ソフト、人事管理ソフトとして「福祉の森（日立システムズ社製）」を使用してきたが、さらなる記録の充実や業務の効率化を図るため、介護記録ソフトシェアNo.1の「ほのぼの（NDソフト社製）」に入れ替えた。これに伴い、給与管理ソフト、人事管理ソフトについてもNDソフト社製のものに入れ替えた。

現時点、完全移行はできておらず、いずれも使用しながら、少しずつデータ移行、操作方法等の習得を進めているところである。

（9）会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者 (居宅介護)

会議名	内 容	参加者
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・入所部門の生活支援員間での情報共有 ・支援内容の検討 ・介護技術等の研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 ・入所部門の生活支援員
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有 ・支援者としての要望事項の共有 ・委託業者からの要望事項の共有 ・行事の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、管理栄養士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
プロジェクト会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度に関する検討 ・キャリアパスデザインの検討 ・対役職者研修の内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長 ・外部コンサルタント
ケア会議 (随時)	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の作成、見直し等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所) ・看護師、管理栄養士、作業療法士
キャリアパス委員会 (部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度に関する検討 ・キャリアパスデザインの検討 ・役職者として必要な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者 ・看護主任 ・各部署副主任

(10) 苦情の内容及び結果の公表

なし

(11) その他

① 奈良県福祉人材センター主催「福祉のお仕事魅力発見セミナー」への参加

奈良県福祉人材センターの依頼により、五條東中学校1年生65名を対象に、「障害に関する理解」と題して講義及び体験授業を実施した。

当該セミナーは、喫緊の課題である介護人材不足の解消を目的に、学生に少しでも福祉の仕事に興味を持ってもらいたいという趣旨で開催されたものである。

「障害」の捉え方（医療モデルと社会モデルの違い）、仁優園で生活されるご利用者の様子、様々な専門職の仕事内容等を通じ、多くの生徒に「障害」や「福祉の仕事」に興味を持ってもらえる一助とすることができたものとする。

② 新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、「施設内に感染源を持ち込まない」ことを第一に下記の取り組みを行なった。

- ・ 職員が感染源となることのないよう、日々の行動に細心の注意を払う。不要な外出、外食等は控えるよう協力を要請。
- ・ 業務時間内における常時のマスク着用、手洗い・手指消毒の徹底。
- ・ ご面会の制限
- ・ ご利用者の外出・外泊等は控えていただく。

【短期入所事業 仁優園】

(1) 利用状況

年間延べ利用者数は471名（稼働率21.4%、前年度比-19.9%）であった。

稼働率が低下したのは、入所待機のロングショート利用者の減少に加え、朝夕の食事介助の人手不足により受け入れを制限したことが要因である。

(2) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

（単位：人）

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	5	5	5	5	6	5	6	9	6	3	6	3	64	13.6
4												16	16	3.4
5	30	29	2		3		3						67	14.2
6	32	36	32	3	9	23	34	50	27	17	28	33	324	68.8
計	67	70	39	8	18	28	43	59	33	20	34	52	471	100.0

(3) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【生活介護事業 仁優園（通所部門）】

(1) 利用状況

年間営業日数は259日、年間延べ利用者数は3,912人（15.1人/日、稼働率83.9%、前年度比+8.2%）であった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	20-29	30-39	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	4	3	3	3	14	46.5	64	24
女		2		4	1	7	48.4	63	30
計	1	6	3	7	4	21	47.1		
%	4.8	28.6	14.3	33.3	19.0	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	利用月												計	%
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
3	29	31	26	26	31	28	29	29	31	31	30	33	354	9.0
4	66	69	60	69	66	63	69	63	63	60	60	66	774	19.8
5	78	80	86	104	95	93	104	95	74	71	70	94	1,044	26.7
6	144	159	134	150	142	143	166	152	146	133	127	144	1,740	44.5
計	317	339	306	349	334	327	368	339	314	295	287	337	3,912	100.0

(4) 障害程度区分別の状況

(単位：人)

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	3	2	8	14	5.21
女	1		3	3	7	5.14
計	2	3	5	11	21	5.19
%	9.5	14.3	23.8	52.4	100.0	

(5) 事業内容

- ① 実施日 毎週月曜日から金曜日まで（祝日も営業）
- ② 営業時間 午前9時30分から午後3時30分まで
- ③ デイリープログラム
 - 9:30 利用者到着、水分補給、朝の会（体操、発声、合唱等）
 - 10:30 入浴
 - 12:00 昼食
 - 13:30 レクリエーション、創作活動等
 - 15:15 水分補給
 - 15:30 利用者送迎開始
- ④ 昼食 本体入所施設と共通メニュー

⑤ 送迎 車イス対応車 6 台

(6) 外出支援

ご利用者の要望に応じ、今年度は下記の通り外出支援を行なった。

実施月	行き先
平成 31 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上野公園散策（五條市） ・ イオンモール（橿原市） ・ 宇陀アニマルパーク（宇陀市）
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ イオンモール（橿原市）
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 奈良公園（奈良市） ・ イオンモール（橿原市）
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ あべのハルカス（大阪市）

(7) 食事の提供

給食会議（毎月第 3 火曜日開催）では、ご利用者からいただいた意見、支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

ご利用者の嚥下状態については、言語聴覚士による嚥下状態の確認を行ったうえで、ご利用者それぞれの嚥下状態に適した形態での食事を提供した。

(8) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、12月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 （1回／月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・ 行事の確認 ・ 審議事項の検討 ・ 外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設長、事務長、事務次長 ・ 看護師、管理栄養士、作業療法士 ・ サービス管理責任者 （入所、通所、グループホーム） ・ サービス提供責任者（居宅介護）
全体会議 （1回／月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通所部門の生活支援員間での情報共有 ・ 支援内容の検討 ・ 介護技術等の研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス管理責任者 ・ 通所部門の生活支援員
給食会議 （1回／月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有 ・ 支援者としての要望事項の共有 ・ 委託業者からの要望事項の共有 ・ 行事の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設長、管理栄養士 ・ サービス管理責任者 （入所、通所、グループホーム） ・ 委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別支援計画の作成、見直し等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス管理責任者

会議名	内 容	参加者
(随時)		・生活支援員
キャリアパス委員会（部署横断） （1回／月）	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度に関する検討 ・キャリアパスデザインの検討 ・役職者として必要な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 （入所、通所、グループホーム） ・サービス提供責任者 ・看護主任 ・各部署副主任

【居宅支援事業所 縦の木ケアサービス】

(1) 利用状況

1年間の実利用人数は14人、延べ訪問回数は2,122回（前年比-471回）、延べ利用時間数は2,487時間（前年比-374.5時間）であった。なお、重度訪問介護の利用実績はなかった。

(2) 年齢別の状況

(単位：人)

	30-39	40-49	50-59	60-64	65以上	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	1	4	1	2	9	55.3	69	37
女	1		3	1		5	52.0	63	33
計	2	1	7	2	2	14	54.1		
%	14.3	7.1	50.0	14.3	14.3	100.0			

(3) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者(居宅介護)
サービス内容検討 会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容の検討等 ・訪問介護員の研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供責任者(居宅介護) ・訪問介護員
キャリアパス委員 会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度に関する検討 ・キャリアパスデザインの検討 ・役職者として必要な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者 ・看護主任 ・各部署副主任

(4) 苦情の内容及び結果の公表

なし

【共同生活援助事業所 なのはな】

(1) 利用状況

年度当初9名だった入所者数は、1年間で2名の入所及び1名の退所があり、年度末においては10名（満床）となった。

年間延べ利用者数は3,458人（9.5人/日、稼働率94.5%、前年度比+15.7%）であった。

(2) 年齢別の状況

（単位：人）

	40-49	50-59	60-64	計	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	1	3	2	6	54.7	61	49
女		4		4	53.5	59	50
計	1	7	2	10	54.2		
%	22.2	55.6	22.2	100.0			

(3) 障害程度区分別の利用状況

（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	1	3	1	1	6	4.33
女			3	1	4	5.25
計	1	3	4	2	10	4.70
%	10.0	30.0	40.0	20.0	100.0	

(4) 食事の提供

本体施設の厨房調理とし、グループホーム内での調理は行なわないこととした。ただし、不定期ではあるが、ご利用者の要望に基づき昼食を手作りする機会を設けた（5月：お好み焼き、8月：バーベキュー、12月：ピザ、3月：お好み焼き）。

グループホームには管理栄養士の配置はないが、衛生管理の観点から本体施設に配置される管理栄養士が衛生指導等を行なった。

給食会議（毎月第3火曜日開催）では、ご利用者からいただいた意見や支援にあたる職員からの改善要望等を施設側・委託業者側で共有を図り、ご利用者の皆さまに喜んでいただける食事が提供できるよう心掛けた。

(7) 防災

入所部門・通所部門・グループホームの合同訓練とし、12月及び3月に総合訓練（避難訓練、通報訓練、消火訓練）を実施し、内1回は夜間を想定した訓練とした。

(9) 会議

会議名	内 容	参加者
運営会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・部門を跨ぐ連絡事項等の共有 ・行事の確認 ・審議事項の検討 ・外部研修のフィードバック 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、事務長、事務次長 ・看護師、管理栄養士、作業療法士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者(居宅介護)
全体会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援員、世話人間での情報共有 ・支援内容の検討 ・介護技術等の研修 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 ・生活支援員 ・世話人
給食会議 (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・給食内容に対してご利用者からいただいた意見の共有 ・支援者としての要望事項の共有 ・委託業者からの要望事項の共有 ・行事の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長、管理栄養士 ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・委託業者の管理担当者、調理師、管理栄養士
キャリアパス委員会(部署横断) (1回/月)	<ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度に関する検討 ・キャリアパスデザインの検討 ・役職者として必要な研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理責任者 (入所、通所、グループホーム) ・サービス提供責任者 ・看護主任 ・各部署副主任

(10) 苦情の内容及び結果の公表

なし